

令和4年8月23日

令和4年 第2回

小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

小牧岩倉衛生組合議会

第 1 日

(令和 4 年 8 月 23 日)

令和4年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会会議録

① 令和4年8月23日第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会が環境センター会議室に召集された。

② 出席議員は次のとおりである。

1番	石田知早人
2番	榊谷規子
3番	鈴木裕士
4番	谷平敬子
5番	星熊伸作
6番	水野忠三
7番	井上真砂美
8番	小沢国大
9番	黒川武
10番	舟橋秀和

③ 欠席議員は次のとおりである。

なし

④ 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者は次のとおりである。

小牧岩倉衛生組合	管理者	小牧市長	山下史守朗
	会計管理者	小牧市会計管理者	林浩之
	監査委員		内藤充
	事務局長		永井浩仁
	総務課長		今枝里美
	業務課長		熊崎礎功
	業務課長補佐		服部和宏

⑤ 本会議の書記は次のとおりである。

書	記	熊崎真弓
書	記	水谷正樹

⑥ 会議事件は次のとおりである。

会議録署名議員の指名

会期の決定

諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

3 監査委員による監査の結果に関する報告について

議案第7号 小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について

議案第8号 令和3年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算

議案第9号 小牧岩倉衛生組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正
する条例の制定について

議案第10号 令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）

議員派遣について

(午後2時00分 開会式)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまから令和4年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の開会式を行います。
議長挨拶。

○議長（舟橋秀和）

令和4年第2回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の第7波の中、今後どのような行動をしていけばよいのか、難しい局面を迎えていると思われるところであります。

さて、今定例会に提出されました議案は、いずれも重要な議案ばかりであります。議員各位におかれましては、慎重審議の上、活発なご意見を頂きますようお願い申し上げます。開会の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いをいたします。

○事務局長（永井浩仁）

管理者挨拶。

○管理者（山下史守朗）

令和4年第2回定例会を招集させていただきましたところ、議員各位にはご多忙の中ご参集をいただきまして、誠にありがとうございます。

コロナも、今第7波まだピークだろうというふうに思いますが、なかなか落ち着いた状況で3年目を迎えております。最近では世界経済も不安定で、コークス等の値上がりもありまして、当組合の運営にも大きな影響が生じているところであります。

そうした中でありますが、先日、8月10日の日にご報告をさせていただきましたとおり、当エコルセンターの溶融施設につきまして、1号炉の排ガス中にダイオキシン類が基準を超えて検出されたということがございました。このことについて、議員各位に大変ご心配をおかけしているところであります。現在は、お地元等にも説明を申し上げまして、再発防止のための対策を実施し、1号炉につきましては、ご理解をいただきながら、昨日から試運転を開始したところであります。小牧・岩倉両市の一般廃棄物を確実に処理する責任を果たすために、引き続き安全で安心な施設の運営のために全力を挙げて取り組んでまいりたいと考えております。議員の皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

それでは、今定例会であります。私から付議いたします議案につきましては、令和3年度決算外3件であります。重要な議案でございます。十分慎重にご審議をいただき、適切にご議決を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。

よろしくお願いをいたします。

○事務局長（永井浩仁）

これをもちまして、開会式を終わります。

(午後2時03分 閉 式)

(午後2時03分 開 会)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまの出席議員は、10名であります。

○議長（舟橋秀和）

ただいまから令和4年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程については、お手元に配付しましたとおりであります。

日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第72条の規定により議長において、5番 星熊伸作議員、6番 水野忠三議員を指名します。

日程第2、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

今定例会の会期は、本日1日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間に決定しました。

日程第3、「諸般の報告」について、本日議会に提出されました議案については、お手元に配付しましたとおりであります。

以上をもって、提出議案の報告に代えます。

次に、今定例会の説明員として管理者以下関係職員及び代表監査委員に対して、地方自治法第121条の規定により出席を求めましたので、ご報告申し上げます。

続いて、監査委員による監査の結果に関する報告について、報告第10号から報告第14号までの5件が監査委員より議長の元まで提出されておりますが、いずれもお手元に配付しましたとおりでありますので、これをもって報告に代えます。

日程第4、議案第7号「小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○管理者（山下史守朗）

ただいま上程されました議案第7号についてご説明を申し上げます。

議案書の1ページをお願いいたします。議案第7号「小牧岩倉衛生組合監査委員の

選任について」であります。

この議案は、委員 内藤充氏の任期が令和4年11月30日に満了することに伴いまして、後任者として内藤充氏を再度選任しようとするものであり、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めようとするものであります。

なお、参考といたしまして、2ページに経歴書を添付させていただいておりますので、ご参照いただきたいと思います。

以上、議案第7号の説明とさせていただきます。よろしく願いいたします。

○議長（舟橋秀和）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

○1番（石田知早人）

質疑の発言もないようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入りたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

○議長（舟橋秀和）

ただいま、石田知早人議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決めるにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第7号については、これを同意することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

異議なしと認めます。よって、議案第7号「小牧岩倉衛生組合監査委員の選任について」は、同意されました。

（監査委員 内藤充氏入場）

ここで、ただいま小牧岩倉衛生組合監査委員に選任同意されました内藤充氏より挨拶があります。

○監査委員（内藤充）

選任いただきました内藤充でございます。

職務を全うできますよう努力してまいる所存です。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（舟橋秀和）

日程第5、議案第8号「令和3年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（永井浩仁）

ただいま議題となりました議案第8号「令和3年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」につきまして、提案理由とその内容をご説明申し上げます。

提案理由であります。地方自治法第233条第3項の規定により、議会の認定を受けようとするものであります。

この議案につきましては、決算書をはじめ別冊で資料を提出させていただいておりますが、決算の内容につきましては、決算に係る主要な施策の成果に関する説明書により説明させていただきます。

恐れ入りますが、決算に係る主要な施策の成果に関する説明書の1ページをお願いいたします。1の総括であります。なお、説明の中で申し上げます増減比率につきましては、前年度決算と比較しての数値でありますので、よろしく申し上げます。

令和3年度における一般廃棄物の排出状況は、新型コロナウイルス感染症の影響が顕著であった昨年度と比較し、経済状況の回復に伴う事業活動の活発化により落ち着きを見せています。令和3年度の両市からのごみ搬入量は、1.8%減の4万4,989.9トンであり、微減となりました。内訳として、燃やすごみは0.3%減の3万9,990.71トン、破碎ごみは10.6%減の2,803.97トン、粗大ごみは7.0%減の2,155.06トン、埋立ごみは83.1%減の40.16トンとなりました。

予算の執行に当たっては、適正かつ効率的な執行に努めました結果、歳入総額は23億703万6,707円で、0.9%の増、歳出総額は22億2,705万6,297円で、2.4%の増となり、実質収支額は7,998万410円となりました。

2の歳入決算額の状況であります。1款分担金及び負担金は17億9,838万1,000円で0.8%の減、2款使用料及び手数料は2億5,887万5,374円で1.2%の増、3款財産収入は1億1,616万2,347円で11.5%の増、4款繰越金は1億1,079万7,157円で7.6%の増、5款諸収入は2,282万829円で146.7%の増となりました。

2ページをお願いいたします。3の歳出決算額の状況であります。

(1)目的別一般会計歳出決算額では、1款議会費は60万1,104円で10.1%の減、2款

総務費は2億2,161万5,463円で5.9%の減、3款ごみ処理費は13億4,840万1,350円で5.0%の増、4款ごみ焼却場建設費は286万9,360円で92.1%の減、5款公債費は6億5,356万9,020円で5.7%の増、6款予備費の充用はありませんでした。

3ページをお願いいたします。(2)性質別一般会計歳出決算額では、1.人件費、扶助費、公債費は10億1,617万9,652円で、同水準、2.物件費は10億7,083万1,001円で0.7%の増、3.維持補修費は5,067万365円で18.6%の増、4.補助費等は641万5,479円で83.8%の減、5.普通建設費は8,295万9,800円で544.6%の増となりました。

なお、4ページには1の決算収支状況及び2の歳入を、5ページには3の歳出を掲載いたしましたので、ご参照いただきますようお願いいたします。

また、別冊で小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算書及びその5ページ以降に歳入歳出決算事項別明細書を添付しておりますので、ご参照いただきますようお願いいたします。

続きまして、別冊の小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見書をお願いいたします。A3判の折り込みのものであります。

この決算につきまして、令和4年6月28日に監査委員による審査を受け、審査の結果につきましては、記載のとおりでありますので、ご覧いただきたいと思います。

以上、議案第8号「令和3年度小牧岩倉衛生組合一般会計歳入歳出決算」の説明とさせていただきます。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

○議長（舟橋秀和）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。発言を許します。

発言はありませんか。

○3番（鈴木裕士）

決算書16ページで、3款1項1目10節の需用費の燃料費について質問させていただきます。

令和3年度につきましては、昨年10月22日に行われました第1回臨時会におきまして、燃料費に関し、先ほど市長のお話にもありましたけれども、コークスの調達単価の高騰に伴いまして3,630万3,000円を増額する補正予算が組まれました。このコークスに関しまして、決算額はいくらになったのか。また、令和2年度と比較していくら増額になったのかをお尋ねいたしたいと思っております。

○業務課長（熊崎礎功）

お答えします。

コークスの決算額は、令和2年度が8,762万559円。令和3年度が1億4,094万7,504

円。こちらのほうを比較しますと、5,332万6,945円の増額であります。

以上になります。

○3番（鈴木裕士）

ありがとうございました。

それでは、令和2年度以降、現時点に至るまでで結構ですけれども、コークスの契約単価はどのように推移したのか、お尋ねしたいと思います。

○業務課長（熊崎礎功）

コークスの契約につきましては、6か月間の単価契約を基本とし、場合によっては3か月間の単価契約としております。1トン当たりの単価で申し上げます。令和2年4月、こちらのほうの契約単価が4万7,100円。同年10月が4万6,200円。令和3年4月が6万5,300円。同年10月が7万6,560円。令和4年1月が9万420円。現在の契約となります令和4年4月が12万9,140円であります。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○2番（榎谷規子）

決算書13、14ページの3款ごみ処理費の人件費についてお伺いします。

令和3年度は、昨年度、2年度に比較して一般職が26人から23人と、3人減りました。退職者を不補充ということで、委託業務にしていくということでの職員減という決算になっているわけですが、その分委託料が増額ということですが、その組合との合意に至って、委託を退職不補充でやっていくということでの昨年度どのように業務が変わってきたのか、問題はなかったのか、お伺いしたいと思います。

○業務課長（熊崎礎功）

ごみ溶融施設の運転業務ですが、こちらのほうは、24時間運転を五つの班で行っておりました。令和3年度からは、当該委託業務により1班分を委託しております。委託職員は15名から1名の増員で、令和3年度は16名であります。増加した委託職員の人件費と従来からの勤務している15名分の昇給相当の人件費の増にて1,000万ほどの増額になっております。

以上です。

○2番（榎谷規子）

委託が1,000万増額ということは分かりましたが、そういった業務委託、正規職員の3名減の中で問題というようなことはなかったという確認でよろしいでしょうか。

○業務課長（熊崎礎功）

今のところ、問題はありません。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○2番（榎谷規子）

決算書19、20ページの公債費についてお伺いします。

最終償還が令和15年度だということでこれまでも伺っていますが、平成30年度末で残高68億4,400万余の中で、計画的な公債費の決算だと思いますが、公債費の推移についての変更というか、そういったところはなく、順調にということで見えていってよろしいでしょうか。

○総務課長（今枝里美）

公債費についてのお尋ねだと思いますが、この点につきましては、新規の借入はしておりませんので、昨年度から元金償還と利子の償還で順調に進んでおります。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○9番（黒川武）

ちょっと細かいところの質疑になりますが、11、12ページの修繕料のところですね。10節需用費の修繕料についてお聞かせいただきたいと思います。3年度の予算では124万4,000円でありましたが、決算額は183万9,453円で、59万5,453円の増額となっておりますが、その不足分については、50万円の流用増がなされていますが、この修繕料の増額というのは、緊急に修繕すべき事情があったのでしょうか、そのところのご説明を求めたいと思います。

○総務課長（今枝里美）

こちらにつきましては、空調の関係で故障が発生したものですから、急遽修繕する必要がありました。それによりまして、流用等に対応させていただいて、緊急修繕を行ったものであります。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○1番（石田知早人）

質疑の発言も終わったようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入られたい動議を提出いたします。

(賛成の声)

○議長（舟橋秀和）

ただいま、石田知早人議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。
動議のとおり決するにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。
発言はありませんか。

(発言なしの声)

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。
これより採決に入ります。

議案第8号については、これを認定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、議案第8号「令和3年度小牧岩倉衛生組合一般会計
歳入歳出決算」については、認定されました。

日程第6、議案第9号「小牧岩倉衛生組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一
部を改正する条例の制定について」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（永井浩仁）

議案第9号につきまして、提案理由とその内容をご説明申し上げます。

議案書の3ページをお願いいたします。議案第9号「小牧岩倉衛生組合廃棄物の処
理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について」であります。

提出理由であります。5ページをお願いいたします。この案を提出いたしますの
は、廃棄物処理手数料の改定を行う等のため必要があるからであります。

その内容であります。参考資料、条例案のあらましによりご説明申し上げますの
で、6ページをお願いいたします。

1として、一般廃棄物処理手数料の額を、現行10キログラムにつき200円を、20キ
ログラム以下のものについては1回につき440円に、20キログラムを超えるものにつ
いては、1回につき440円に10キログラム増すごとに220円を加えて得た額としよう
とするものであります。

2として、産業廃棄物処理手数料の額を、1と同様、現行10キログラムにつき200
円を、20キログラム以下のものについては1回につき440円に、20キログラムを超
えるものについては、1回につき440円に10キログラム増すごとに220円を加えて得
た額としようとするものであります。

3として、その他所要の規定の整備を行うものであります。

4として、この条例は、令和4年11月1日から施行しようとするものであります。

以上、議案第9号の提案理由とその内容の説明とさせていただきます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（舟橋秀和）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。

発言を許します。発言はありませんか。

○5番（星熊伸作）

議案第9号ですが、まず初めに、廃棄物処理手数料を改定するに至った経緯についてお尋ねします。

○総務課長（今枝里美）

現行の一般廃棄物処理手数料につきましては、平成24年4月に改正を行って以来10年が経過いたしました。この間に、消費税率が5%から10%になったほか、近年、原材料費、燃料費、物流費なども高騰しております。特に熔融炉に投入するコークスにつきましては、国際情勢の影響を受け、令和4年4月の契約単価は令和2年4月の契約単価と比較して2.7倍となっております。

こうした環境のもと当組合では、安全で安心なごみ処理を継続するために、施設運営に係るコスト抑制に努めてまいりましたが、コスト上昇を吸収できない状況に至り、廃棄物手数料を改正したいと考えております。

以上です。

○5番（星熊伸作）

コストが上昇しているとのことではありますが、ごみ処理のコストは具体的にどのような状況なのか、お尋ねします。

○総務課長（今枝里美）

決算ベースでお答えしたいと思います。

処理コストに含める費用は3款ごみ処理費とし、1款議会費、2款総務費、4款ごみ焼却場建設費、5款公債費及び6款予備費は含めないことといたします。

令和元年度の3款ごみ処理費の決算額12億4,007万円をごみ搬入量で除した処理コストは10キロ当たり269円。令和2年度も同様に計算しますと、10キロ当たり280円、令和3年度になりますと、10キロ当たり300円となっております。令和3年度は令和元年度と比較して31円コストが上昇しているところであります。

以上です。

○5番（星熊伸作）

ありがとうございます。

それで、11月1日からの施行とのことですが、改定する場合の周知の方法についてお尋ねします。

○総務課長（今枝里美）

改正と併せて、搬入される方の利便性などの向上のため、計量棟窓口における廃棄物処理手数料の支払いについてキャッシュレス決済も11月から導入を予定しております。これらの周知につきましては、広報「こまき」9月15日号、広報「いわくら」10月号、ホームページ、計量棟窓口などにおいて周知を図ってまいりたいと考えております。

以上です。

○5番（星熊伸作）

ありがとうございます。

小牧のほうが9月15日の広報「こまき」、岩倉のほうが10月号ということで、承知しました。

あともう一つ質問させてもらいたいんですけども、少量の場合、定額となるようなんですけども、ごみが持ち込まれる一般の方について、ごみの重量別の搬入台数と割合がどうなっているのか、実績をお尋ねします。

○総務課長（今枝里美）

令和3年度の実績を計量後の重量でお答えさせていただきます。

総数は3万2,719台であります。0キロ、重量が出なかったものが1,164台で3.6%、10キロが4,815台で14.7%、20キロが5,410台で16.5%、30キロが4,499台で13.8%、40キロが3,393台で10.4%、50キロが2,671台で8.2%、60キロ以上が1万767台で32.9%でありました。

以上です。

○5番（星熊伸作）

少量のほうで、0キログラムと10キログラムを合わせると約18%ということですが、それでは一般の方の搬入に関して1台あたりの処理手数料の平均はどれくらいなのか。

○総務課長（今枝里美）

令和3年度の実績では、平均1,174円でありました。

以上です。

○5番（星熊伸作）

平均1,174円で承知しました。

最後ですけれども、1台当たり60キログラム弱ということなんですけれども、それでは、この改定によって全体として影響額はどれくらいなのか、お尋ねします。

○総務課長（今枝里美）

搬入ごみのうち、直営分を除く許可業者分及び一般廃棄物一般搬入分が対象となります。令和3年度の廃棄物処理手数料の決算額が2億5,884万円余りでありましたので、これを基に改定分及び搬入量減少分を見込んで試算いたしますと、1年間で約2,536万円ほどの収入増になると見込まれております。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○1番（石田知早人）

質疑の発言も終わったようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入りたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

○議長（舟橋秀和）

ただいま、石田知早人議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決めるにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第9号については、これを原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、議案第9号「小牧岩倉衛生組合廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決されました。

日程第7、議案第10号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

○事務局長（永井浩仁）

議案第10号につきまして説明をさせていただきます。

恐れ入りますが、一般会計補正予算書の1ページをお願いいたします。議案第10号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」についてであります。

歳入歳出予算の補正であります。第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億7,917万1,000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ25億4,666万8,000円とするものであります。

内容につきましてご説明申し上げますので、はねていただきまして、補正予算に関する説明書の4ページ、5ページをお願いいたします。

初めに、歳入についてであります。1款1項1目組合費負担金は、1億5,297万2,000円の増額であります。

2款2項1目手数料は、1,050万円の増額であります。一般廃棄物処理手数料であります。

4款1項1目繰越金は、1,569万9,000円の増額であります。前年度繰越金を財源化するものであります。

6ページ、7ページをお願いいたします。

次に、歳出についてであります。内容につきましては、主に右ページ、事務事業の概要欄により説明させていただきます。

2款1項1目一般管理費で320万5,000円の増額は、1の人件費で、期末手当改定に伴い減額となるものの人事異動等に伴う調整などにより増額となるものであります。2の総務一般事業では、(2)の総務管理事業で、キャッシュレス決済を11月から導入することに伴う費用を計上しております。

8ページ、9ページをお願いいたします。3款1項1目ごみ焼却費で1億7,420万7,000円の増額の主なものは、1の人件費で人事異動等に伴う調整及び期末手当改定などによる減額、2のごみ焼却一般事業1億7,981万円の増額のうち(2)施設管理事業、施設一般管理事業で1億7,967万円の増額は、10節需用費の消耗品費、燃料費、光熱水費の増額であります。これは、コークスなどの調達単価や電気料金の高騰に伴うものであります。

3款1項2目埋立処分費で、1の埋立処分一般事業175万9,000円の増額は、電気料金の高騰に伴う光熱水費の増額であります。

以上、議案第10号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」の説明とさせていただきます。よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（舟橋秀和）

提案理由の説明は終わりました。

質疑に入ります。

発言を許します。発言はありませんか。

○3番（鈴木裕士）

補正予算書9ページの3款1項1目10節需用費の燃料費についての質問をさせていただきます。

コークスにつきましては、先ほど議案第8号でご回答いただきましたとおり、本年4月の契約単価が1トン当たり12万9,140円であったということですが、今後のコークスの単価を1トン当たりいくら見込んだかということをお尋ねしたいと思います。

○業務課長（熊崎礎功）

本年10月以降、年度内につきましては、1トン当たり16万円と見込み、算出したものであります。

以上です。

○3番（鈴木裕士）

ありがとうございます。

難しいと思いますが、コークスの単価につきまして、直近の事例や今後の相場状況がどうなっていくのかということをお尋ねしたいと思います。お願いします。

○業務課長（熊崎礎功）

コークスのほかの団体の契約状況といたしましては、5月時点で1トン当たり13万7,000円余りの実績があります。その後は横ばいで現在推移しておりますが、今後の見込みにつきましては、国際情勢の影響を大きく受けますので、予断を許しませんが、当面の間、高止まりすると見込まれます。場合によっては、さらに上昇する場合もあるとも考えられます。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○2番（榎谷規子）

ごみ焼却費の委託料55万円の増額の中身について説明をお願いします。

○業務課長（熊崎礎功）

55万円の増額理由ですね。トラックスケール等点検整備委託事業になります。こちらのほうは、キャッシュレス決済の導入による機器設備の費用といたしまして55万円の増額を計上しております。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○9番（黒川武）

キャッシュレス決済システム使用料、これ7ページに計上してございますが、このキャッシュレスで使えるカードの種類を、どのようなものを想定されてみえるのか、お聞きいたします。

○総務課長（今枝里美）

キャッシュレス決済の使える内容につきましては、いわゆるクレジットカード及び交通系のカード、それから携帯などでよくありますバーコードによる決済、こちら全てができるもので想定しております。そのうちの個々につきましては、まだこれから業者選定の中で行っていく予定であります。

以上です。

○議長（舟橋秀和）

ほかに発言はありませんか。

○1番（石田知早人）

質疑の発言も終わったようであります。質疑を終結され、上程中の議案については、直ちに討論に入られたい動議を提出いたします。

（賛成の声）

○議長（舟橋秀和）

ただいま、石田知早人議員より動議が提出され、動議は成立いたしました。

動議のとおり決するにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、質疑を終結し、直ちに討論に入ります。

発言はありませんか。

（発言なしの声）

発言なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第10号については、これを原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（異議なしの声）

ご異議なしと認めます。よって、議案第10号「令和4年度小牧岩倉衛生組合一般会計補正予算（第1号）」は、原案のとおり可決されました。

日程第8、「議員派遣について」を議題といたします。

別紙でお手元に配付いたしましたとおり、全議員を地方自治法第100条及び会議規則第88条の規定に基づき、小牧岩倉衛生組合議会行政調査に派遣したいと思います。

お諮りします。

別紙でお手元に配付いたしましたとおり、派遣することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。

よって、議員の派遣については、お手元に配付いたしましたとおり、全議員を派遣することに決定しました。

お諮りします。

ただいま決定いたしました議員派遣について、派遣場所、派遣期間の変更が必要な場合の取扱いは、議長に一任をいただきたいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。

よって、本件については、議長に一任することに決定しました。

以上をもって、今定例会に付議された案件は全部議了いたしました。

これをもって、令和4年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会を閉会いたします。

(午後2時45分 閉 会)

(午後2時45分 閉会式)

○事務局長（永井浩仁）

ただいまから令和4年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会の閉会式を行います。

管理者挨拶。

○管理者（山下史守朗）

令和4年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本定例会に提出をさせていただきました議案につきましては、いずれもご議決を賜り、誠にありがとうございました。

お盆を過ぎまして、徐々に暑さも和らいでくる時期かと思いますが、まだまだ暑い日が続いております。議員各位におかれましては、十分に健康にはご留意いただき、引き続き当組合の運営に格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

○事務局長（永井浩仁）

議長挨拶。

○議長（舟橋秀和）

令和4年第2回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいま無事日程どおり終了することができました。円滑にご審議いただき、ご議決を賜りましたことに心から感謝申し上げます。

暦の上では秋ということで、日の長さもだんだん短くなってきております。皆様におかれましては、お体に十分留意され、議員活動に精励いただきますようお願い申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。

お疲れさまでございました。ありがとうございました。

○事務局長（永井浩仁）

これをもちまして閉会式を終わります。

（午後2時47分 閉 式）

議員派遣について

令和4年8月23日

地方自治法第100条及び小牧岩倉衛生組合議会会議規則第88条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

記

小牧岩倉衛生組合議会行政調査

- (1) 派遣目的 埋立処分場の視察及び調査
- (2) 派遣場所 京都市水垂埋立処分場
- (3) 派遣期間 令和4年11月8日（1日間）
- (4) 派遣議員 全議員

令和4年第2回小牧岩倉衛生組合議会定例会議事日程（第1日）

令和4年8月23日午後2時00分 開議

第1 会議録署名議員の指名

（ 番 議員 ）

（ 番 議員 ）

第2 会期の決定

（ 日間 ）

第3 諸般の報告

1 提出議案の報告

2 説明員出席要求者の報告

3 監査委員による監査の結果に関する報告について

第4 議案第7号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

第5 議案第8号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

第6 議案第9号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

第7 議案第10号 上程・提案説明・質疑・討論・採決

第8 議員派遣について

上記会議の様様を収録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

令和4年8月23日

小牧岩倉衛生組合議会議長

舟 橋 秀 和

会 議 録 署 名 議 員

星 熊 伸 作

会 議 録 署 名 議 員

水 野 忠 三